

各委員からの追加のご意見及びご意見への対応について

委員名	意見	対応
南谷委員	地方名だが、広範囲で一般的な名称になっているものの例示はできないでしょうか。西日本と東日本レベルであきらかに表現がわかれているものは、一般的な名称として例示した方がわかりやすい。	本文の地方名の例のところに、広範囲で呼ばれている地方名(チヌ、シズ)を追加。
	ヒレナガメヌケやコウジンメヌケの取扱いも多い。	別表1に、ヒレナガメヌケ、オオサガ(コウジンメヌケは地方名)を追加。
	ミナミュメカサゴは、シーパーチよりアラカブと呼ばれていることが多い。	アラカブは、カサゴの九州地方における地方名であり、全国的に使用されている名称ではないことから、記述しないこととする。
	オーストラリアタイガーは、イリアンタイガーと呼ばれている。	別表2に追加。
原田委員	マダイ、エビは一般名称の使用が認められて、カレイ類の「カレイ」はなぜ認められないのでしょうか？バターソールと表示をしても消費者は解かりません。特に切り身などにしてしまうと「購買意欲」が沸かないと思います。	輸入カレイ類の一般的名称例として「カレイ」を追加。

アドバイザー

氏名	意見	対応
奥谷喬司 (日本貝類学会会長)	別表2の中で、「アカアワビ」の属名は「 <i>Notohaliotis</i> 」である。「 <i>leach</i> 」(=Leach)は命名者なので削除する。	ご指摘のとおり、「アカアワビ」の学名を修正。
	別表1及び別表2の中で、「チョウセンハマグリ」の種名は「 <i>lamarckii</i> 」である。	ご指摘のとおり、「チョウセンハマグリ」の学名を修正。
	別表2の中で、「ヒメアサリ」の一般的名称として「アサリ」を追加してもよい。	ご指摘のとおり、「ヒメアサリ」の一般的名称として「アサリ」を追加。